

エントリー ナンバー	/	タイトル	対座屈用構造物	
メンバー	学生証番号	641160H	名前	中島 穰
	学生証番号		名前	
	学生証番号		名前	
設計コンセプト等				
<p>a) 今回の設計に至ってはシンプルで美しいフォルムを維持しどこまで重量に耐えられるかという主旨にした。</p> <p>b) どうしても10cm×10cmの重りものをせるためには幅10cmとすると無駄が生じるので、幅6cm(最大幅8cm)という薄型デザインにした。重りのせ方が命とりとなる。</p> <p>c) また、座屈には強くなるため、パネルを交差させるように設計した。</p> <p>c) 2kg</p> <p>d) スチールのせうすめにしかつけていたため、軽いパネルがはずれて座屈が起きるのではなかったらいい。</p> <p>e) 重量の関係上、パネルのせうす利用せず、のせりだけである。</p>				

※各グループごと、上記必要事項を記入の上、コンテスト開始前(講義開始時間まで)に提出すること。

※上記「設計コンセプト等」には、形状概要(図示すること)、設計コンセプト、設計・製作で工夫した点、予想される終局状態(どこがどのように破壊するか)をわかりやすく記述してください。

※このエントリーシートは、教官に配布され評価の対象となります。ただし、学生には配布されないのので、実験前のプレゼンテーションではこのシートが無くても理解できるように配慮してください。

※以下には記入しないこと。

	最大耐力	構造物重量	比強度	評価	備考
結果	8365.2g	39.5g	211.78		
順位	6	9	6		

signature